総務課

1 要旨

従来の電気調達方法の見直しを行うため中国電力及び県内に事業所を有する地域新電力会社3社よりヒアリングを実施した結果、地域新電力2社との契約に向けた調整を行う。

2 対象施設

290 施設

3 ヒアリング実施結果

提案のあった価格、契約期間などのほか電力に係る企業理念(地産地消、再生エネルギー)などを審査し、下記のとおり契約交渉の相手方を決定した。

(1) 電力調達に係る契約交渉に係る相手方

選定業者	対象施設数	削減効果額	備考
(1) とっとり市民電力	273 施設	12,306 千円	
(2) ローカルエナジー	17 施設	2,139 千円	学校関連施設、環境教育の 実施
計	290 施設	14,445 千円	

[※]削減効果については、「燃料調整費」及び「再生可能エネルギー発電促進賦課金」を含んでいません。

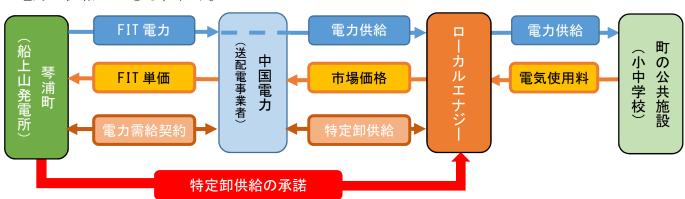
(2) 船上山発電所に係る特定卸供給の相手方 ローカルエナジー

4 今後の予定

· · · · · ·		
時期	内容	
4月中旬	契約の締結	
5月中旬	低圧施設の電力会社の切替え	
6月上旬	高圧施設の電力会社の切替え	

※特定卸供給とは・・・。

発電者が地域新電力会社の特定卸供給に承諾することで、送配電事業者を経由して FIT 電力の供給ができる仕組み。



船上山発電所を中心としたSDGsへの取り組み

従来の取組

2 飢餓を ゼロに

****\\

売電益で農業用施設の維持管理

売電益で農業用施設の維持管理に 活用し、農業者の負担を軽減し、 持続可能な農業を目指します。

新規

4 質の高い教育を みんなに



発電した電気を 小中学校に活用

発電した電気を小中学校に活用 し、環境に配慮した教育環境を 確保します。

地域エネルギーを教材とした I C T 教育を実施します。

従来の取組

温室効果ガス排出量 の抑制

再生可能エネルギーによる発 電により温室効果ガス排出量 の抑制に寄与します。 13 気候変動に 具体的な対策を



新規

地産地消

地域内で発電したエネル ギーを地域内で消費しま す。 12 つくる責任 つかう責任



新規

住み続けられる まちづくりを



経済循環

売電、買電による地域内で の経済循環を創出し持続可 能なまちづくりを行います。

小中学校 ジー

鳥取県内

船上山 発電所 電気 ローカル エナジー

電気

小中学校



将来は・・・

将来的には、「町内」での地産地消の取り組みを検討 (バランシンググループ加盟による琴浦町での電気事業)



エネルギーをみん

新規

そしてクリーンに

クリーンエネルギーを 小中学校に

発電したクリーンエネル ギーを小中学校に提供しま す。